

新型コロナウイルス～暮らしへの影響調査～緊急アンケート

新型コロナウイルスに対する緊急事態宣言下において、暮らしに起こった課題を整理し、政策につなげるためのアンケートです。該当する口枠の中に、レ点を入れてお答えください。(*印の設問は必須項目です。)

Q1. あなたの家族構成について教えてください。*

- 1. 本人もしくは夫婦(パートナー)のみ
- 2. 夫婦と末子が未就学児
- 3. 夫婦と末子が小学生
- 4. 夫婦と末子が中学生
- 5. 本人(シングル・単身赴任等)と末子が未就学児
- 6. 本人(シングル・単身赴任等)と末子が小学生
- 7. 本人(シングル・単身赴任等)と末子が中学生
- 8. 本人もしくは夫婦(パートナー)と親
- 9. その他()

Q2. コロナ禍において、あなたの仕事や就労にどのような変化がありましたか? *

- 1. 解雇された、または全く仕事がなくなった
- 2. 仕事が減って収入も減った
- 3. 仕事は減ったが収入に変化はなかった
- 4. 業務の偏りで作業や残業が増えた
- 5. 自粛している中で就労意欲が減った
- 6. テレワークになり仕事がやりやすくなった
- 7. テレワークになり仕事が大変になった
- 8. 全く変化はなかった
- 9. その他()

Q3. 【妊産婦の方に伺います】緊急事態宣言下で最も困ったことや不安に思ったことは何ですか?

※妊婦の方、またはコロナ禍の中で出産された方にお伺いします。

- 1. 感染が不安で健診に行けなかった
- 2. 兄弟児の預かり先がなく、健診に行けなかった
- 3. 里帰り出産が出来なくなった
- 4. 出産する病院が見つからず、やむを得ず県を越えて里帰り出産をした
- 5. 出産後の手伝いをしてくれる人がいなかった(見つけれなかった)
- 6. 困った時に相談する先が分からなかった
- 7. 特に困らなかった
- 8. その他()

Q4. 【未就学児のお子さんを育てている方に伺います】緊急事態宣言下で最も困ったことや不安に思ったことは何ですか? ※学齢期のお子さんを育てている方は、「Q6」へお進みください。

- 1. ひとりの時間が持てなかった(家事・育児の負担が増えた)
- 2. 他の人に会えなかった
- 3. 子どもの心や体調の変化
- 4. いざという時に子どもの預け先がなかった
- 5. 子どもを預けたいが感染リスクが怖かった
- 6. 実家の親の援助が受けられなかった(移動の制約)
- 7. 相談するところがなかった(わからなかった)
- 8. 働かなければならないが、子どもを預けるところがなかった
- 9. 働き方を変えざるを得なかった
- 10. その他()

Q5. 【未就学児のお子さんを育てている方に伺います】緊急事態宣言下で、最もあってよかった(あれば使いたかった)と思うサービスは何ですか? ※学齢期のお子さんを育てている方は、「Q6」へお進みください。

- 1. 家事援助(産前産後ヘルパーを含む)
- 2. 保育所
- 3. 一時保育
- 4. 育児の相談をする場所
- 5. 利用したいときに使える公共施設(子育て支援拠点・図書館等)
- 6. 親と子のつどいの広場
- 7. 食事支援(こども食堂・フードバンク等)
- 8. オンライン等を活用した保育所や幼稚園と子どもの交流
- 9. その他()

Q6. 【学齢期のお子さんを育てている方に伺います】緊急事態宣言下で最も困ったことや不安に思ったことは何ですか? ※未就学児のお子さんを育てている方は、「Q4・5」へご入力ください。

- 1. 学習の遅れ(受験含む)
- 2. 体力の低下や生活リズムの乱れ

- 3. 他者とのコミュニケーション
- 4. 食事や栄養バランス
- 5. 新しい生活様式について
- 6. 学校の体制が見えず見通しが立たない
- 7. オンライン授業、動画配信等に対応する IT スキルや環境
- 8. 学習サポート(動画配信等)の内容
- 9. その他()

Q7. 【介護サービス(ヘルパーやデイサービス・その他)を利用している方、もしくは家族が利用されている方に伺います】コロナ禍で最も困ったことや不安に思ったことは何ですか？

- 1. サービス事業が休業し、利用できなくなった
- 2. サービスの利用回数や時間が減った
- 3. 感染が不安だったが、サービスを利用せざるを得なかった
- 4. 施設に入所している家族に会えなくなった
- 5. 認知症でコロナ対策が理解できず行動の制限が難しかった
- 6. サービスを控えたので家族の負担が増えた
- 7. 持病があるので、他者(ヘルパーやケアマネージャー等)の定期訪問が不安だった
- 8. サービスの利用を控えた、または利用できなくなり、状態が悪化してしまった
- 9. 特になし
- 10. その他()

Q8. 緊急事態宣言期間中に家庭ごみは増えましたか？ *

- 1. 燃やすごみが増えた
- 2. プラスチックごみが増えた
- 3. 家庭ごみが減った
- 4. 変わらなかった
- 5. その他()

Q9. コロナ禍で多くの政策が転換を迫られています。横浜市が今、最も優先して見直すべきと思う政策はどれですか？ *

- 1. カジノ・IR の誘致
- 2. 教育
- 3. 保育・子育て
- 4. 医療体制の整備や感染予防対策の強化
- 5. 生活困窮者支援
- 6. 高齢者・介護
- 7. 経済政策
- 8. 環境
- 9. その他()

Q10. あなたの年代を教えてください。

- 1. 10代
- 2. 20代
- 3. 30代
- 4. 40代
- 5. 50代
- 6. 60代
- 7. 70代
- 8. 80代
- 9. 90代以上
- 10. その他()

Q11. コロナ禍であなたのくらしはどう変わりましたか。困ったこと良かったことなど、自由にご記入ください。

【FAX 送信先】 [045-508-9474](tel:045-508-9474)

※お掛け間違いにご注意ください

神奈川ネットワーク運動・青葉
〒225-0024 横浜市青葉区市が尾町 1151-1
ライオンズマンション市が尾第 2-203
E-mail : net-aoba@nifty.com